

社協だより

かしわ

2022年 秋号 NO.87



おとこ塾「簡単料理教室」 詳細は3ページ

発行者：生坂村社会福祉協議会 TEL 69-3000 FAX 69-3091
<http://www.ikusaka-shakyo.or.jp/>
E-mai : info@ikusaka-shakyo.or.jp

印刷：有限会社花岡印刷



社協だより「かしわ」は、共同募金の配分金で発行されています。

敬老会

敬老の日頃には暑さも落ち着いて、気候も少しずつ秋らしくなってきました。かしわ荘では、今年度も9月20日～22日の三日間にわたり、敬老会を開催しました。

プログラムは、開催のあいさつに始まり、準備体操、四面オーバルボール、小休憩を挟んで長寿の方々の紹介、イントロクイズといった流れで行いました。



「オーバルボール」は、右の写真のように楕円形の球を的へ転がして得点を競うゲームです。普段は二チームの対抗戦で行っていますが、今回は四チームの対抗戦で行いました。

特別の日ということでもより盛り上がり、利用者様同士の「頑張れ！」の掛け声や高得点をとった歓声が多く聞かれ、大変楽しまれておりました。

読者の皆さまも機会があったら是非チャレンジしてみてください。

イントロクイズでは、1960年代から70年代の曲の一部を流し、曲名を当てていただきました。すぐに分かった方もいれば何だったかなあと迷われた方もいらっしやいました。曲名が分かりカラオケを流すと「ああ、この曲か！」と思い出して、懐かしいメロディに乗って元気に歌を楽しまれていました。

最後は、いつものようにお茶を飲みながら、各々会話を楽しまれました。この時間に、皆様にメッセージカードとプレゼントをお渡ししました。



かしわ荘とはるかぜで喜寿を迎えられた方が一名、傘寿一名、白寿一名、百寿一名いらっしやいます。おめでとうございませう。これからもお身体に気を付けて毎日をお過ごし下さい。

来年度も楽しんでいただけるよう、色々な企画をしていきたいと思っております。



出来事「地域福祉」

生坂おとこ塾では物づくりのプログラムを行いました。

7月は「竹ぼうきづくり」8月は「簡単料理教室」でした。

竹ぼうき作りの講師には山本利勝さんをお願いしました。

自家製の竹を用意していただき手順を説明して始めました。

参加者が作り易いように段取りを済ませてくれてあったので短時間で立派な品物が出来上がりました。



二人一組になって細部に注意しながら作っていきます。

また、料理教室は自宅で簡単に出来て皆で食べられる「お好み焼き」を、材料を切るころから作りました。



社協職員の指導の下、小麦粉を溶いて具材を入れていく作業に参加者にやっていただきました。

防災用品準備



災害時には何かと必要になる物が多いと思います。水、食料、トイレ、衣類などきりがありませんが、日赤生坂村分区分では今回簡易トイレテント式(5基)と簡易型のポリタンク(20個)を用意しました。

災害は無いのにこした事は有りませんが、災害に見舞われた場合には役立つ物を選定しました。

貸出は社協まで



お知らせ・報告掲示板

災害用品ラックを設置

高齢者生活福祉センターの入口に災害用品ラックを設置し、いざという時すぐに器具が使えるようにしました。

前ページで紹介した災害用トイレや発電機などを置き、災害時にはデイサービスでの利用や村民のみなさまへの貸出を行います。

写真右下、緑色の発電機は赤い羽根共同募金の配分金で購入しました。



ウクライナ人道危機救援金

月	金額 (円)
8月分	2,955
9月分	5,285
募集期間計 (令和4年3月～9月)	217,362

*上記救援金の募集は、令和4年9月30日を持ちまして終了いたしました。
ご厚意に感謝申し上げます。

10/1からは**国内災害義援金**の募集を行います。募金箱は下記の場所に設置しております。ご協力をよろしくお願いいたします。

やまなみ荘

道の駅

社協

赤い羽根

安心・安全なまちづくり公募配分

配分対象：自治会等が村域内で地域住民を対象として行う防災・防犯に関する事業
(令和5年4月から1年以内の間に行う事業)

受付締切：令和4年11月30日(水)

配分の詳細は、下記までお問合せ下さい
社協事務局：電話 69-3000

ご寄付

多くの方々から、夏野菜・すいか・お米などをいただきました。デイサービスの昼食や配食サービスなどに活用し、利用者様にも喜んでいただきました。
心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響による生活福祉資金特例貸付は令和4年9月30日で終了しました

生活福祉資金については、従来通り貸付を行っております。こちらは特例貸付とは貸付要件が異なります。詳細は社協までお問合せください。

そのほか、生活の困りごとは社協まで遠慮なくご相談ください。
電話 (69) 3000

編集後記

新米の季節になり、社協にもご寄付いただきました。さっそく炊いてデイサービスのお昼にお出ししたところ、利用者様も美味しそうに召し上がっていました。